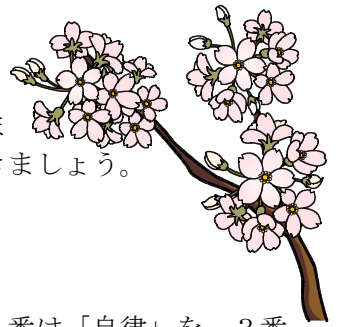




校長室だより

防府市立牟礼中学校

R2. 4. 9



新たな歴史・伝統を（新年度スタート） 校長 田中 俊光

令和2年度の牟礼中学校が全校生徒227名でスタートしました。

新入生にとっては中学校生活の始まり、2、3年生にとっては新たな学年の始まりです。この一年間の目標をしっかりと持って、日々の積み重ねを大切にしていきたいと思います。

校訓 「至誠」 「自律」 「奉仕」

本校の校歌は、三つの校訓を意識してつくられています。1番は「至誠」を、2番は「自律」を、3番は「奉仕」をうたったものです。

学校とは 「かしこくなるための学びの場」 である

入学式で新入生に話した言葉です。とりわけ、中学生であるみなさんに伝えたい思いです。この「かしこい」とは、二つの「じりつ」ができることで、漢字で「自立」と「自律」と書きます。

学校教育目標 二つの「じりつ」（自立と自律）を身に付けようとする生徒の育成

「自立」…自分のことは自分でできる。「しなければならないことは必ずする」

「自律」…自分で正しく判断できる。「してはいけないことは絶対にしない」

二つの「じりつ」（自立と自律）を身に付けようとしている生徒は、我々教職員や保護者の皆さん、地域の方から見ると、どのような姿か。「瞳輝き、額に汗する」姿だと思います。

★ こんな生徒を育てたい 合い言葉は「瞳輝き、額に汗する生徒」

「瞳輝き」とは、生徒が知的好奇心をもって学習に取り組んだり、夢や目標をもって日常生活を送ったりしている様子を表しています。「額に汗する」とは、生徒が分からないことがあっても粘り強く学習に取り組んだり、日常生活の中で自己の成長を目指して困難に立ち向かって頑張ったりする様子を表しています。こんな生徒を育てる学校とは、「自慢」「誇り」「信頼」の3つがキーワードになると思います。

★ こんな学校にしたい 合い言葉は「自慢」「誇り」「信頼」

「自慢」とは「生徒が自慢する学校」、「誇り」とは「教職員が誇りをもつ学校」、「信頼」とは「家庭や地域から信頼される学校」のことです。「生徒」「教職員」「家庭や地域」の三者が協力して、牟礼地域の核となるコミュニティ・スクールを目指します。

こんな学校を目指して、教職員は「ちょっと背伸びした自然体」で取り組みます。

★ 教職員の姿勢 合い言葉は「ちょっと背伸びした自然体」

「自然体」とは、教職員が自分の持ち味を生かすということです。現状維持ではなく、発展する牟礼中を目指して「ちょっと背伸びした」を付けています。

こんな学校をつくるために、足下を固めるという意味で、次の3つのチャレンジ目標を引き継ぎます。

★ チャレンジ目標 「みんなで達成！1.5」「心を込めた掃除（無言清掃）」
「進んで明るいあいさつ」

令和2年度 本校教育全体構想

コミュニティ・スクール 防府市立牟礼中学校

